

社団法人大津青年会議所において、会員拡大は急務の課題と思われます。数年前から続く会員数の減少は未曾有の事態となっております。このまま放置すれば存続云々というところまで事態は深刻化しかねません。

この状況を打破するには、メンバー個々が社団法人大津青年会議所の存在意義を明確に理解し、志を持って活動するが必要であると考えます。

当委員会の考える存在意義とは、メンバー同士が大津の為に事業を通じて情熱をもってまちに貢献することであり、これから大津をこころの豊かな「ひと」が集まるよりよいまちにすることだと思えます。

また、当委員会の考える志とは、まちづくりの原点となる「ひとづくり」をしっかりと推し進めまちの活性化に繋げていくという確固たる思いだと考えます。

これらのことを踏まえ、本年度当委員会では「ひとづくり」運動によって培われた自信と姿勢を言葉や態度で示すことによって、これに共感してまちの活性化のために共に活動してくれる新たな人材を、拡大委員会を中心にメンバー全員で精力的に発掘していきます。その上で、これからの社団法人大津青年会議所の未来のために存在意義と志を、新たに入会いただいたメンバーに力強く伝えていきます。

そして、入会したメンバーに諸先輩方を含めた社団法人大津青年会議所のメンバーが過去55年の間培ってきたものを引き継ぎ、新入会員＝新たな JAYCEE 達が未来の社団法人大津青年会議所やまちのリーダーとして活躍できる基礎づくりを行います。

事業計画

- 1) 新入会員の拡大を行う。
- 2) 新入会員セミナーを行う。
- 3) 会員拡大事業を行う。
- 4) 4月例会（公式訪問）を担当する。
- 5) 10月例会を担当する。
- 6) 新年会の担当窓口となる。
- 7) 京都会議の担当窓口となる。
- 8) 8月例会（全体事業）に参画する。